

賀詞交歓会と JNSA 賞授賞式のご報告

■ 賀詞交歓会

去る2009年1月20日(火)、JNSA主催による賀詞交歓会が八重洲富士屋ホテルにて開催されました。ご多忙な中にもかかわらず、120名ほどの方々にご参加いただき、盛況のうちに開催されました。

今回は、内閣官房情報セキュリティセンター 内閣参事官 関啓一郎氏、総務省 情報流通行政局 情報セキュリティ対策室長 新井孝雄氏、経済産業省 商務情報政策局 情報セキュリティ政策室 課長補佐 黒田俊久氏(室長 三角育生氏の代理としてご出席)にご挨拶をいただき、独立行政法人 情報処理推進機構(IPA) 理事長 西垣浩司氏に乾杯の音頭をとっていただきました。

この他にも会員企業の方をはじめ、多くの政府関係や公益法人の方にもご参加頂き、交流を深めていただく場となりました。



関氏

新井氏

黒田氏

西垣氏

■ JNSA 賞授賞式

賀詞交歓会の場で、今年度で3回目を迎えたJNSA賞の授賞式も同時に執り行われました。

JNSAでは、情報セキュリティ向上のための活動を積極的に行い広く社会に貢献した、あるいはJNSAの知名度向上や活動の活性化等に寄与した個人、団体、JNSAワーキンググループを対象に表彰を行う「JNSA賞」を2006年度に発足しました。

この賞は、情報セキュリティの向上に寄与された方々を広く紹介し、その活動を称え、更に積極的な活動をしていただけるよう設置したもので、広く社会に情報セキュリティが根付くきっかけとなり、より良い社会を実現できる一助になればと考えています。

3回目の今年度は、2008年9月にJNSA賞の趣旨に沿う活動に貢献した個人、団体、JNSAワーキンググループの推薦を自薦、他薦で募集し、10月の幹事会で推薦候補者を決め、11月に佐々木会長と各部会長の選考委員会で受賞者を決定しました。

賀詞交歓会での授賞式で、各受賞者への表彰状・表彰楯・金一封が授与されました。次頁に受賞者の方々をご紹介します。

個人の部 (3件)

◇活動成果が社会に対して広く認知され、セキュリティの向上に貢献

- 与儀 大輔 氏(株式会社ラック)

教育事業者連絡会を発足し、教育事業者の連携と日本の情報セキュリティ政策へ影響を与えたことにより、JNSAの活動ならびに情報セキュリティの向上に大きく貢献

◇セキュリティ技術の追求・向上、およびJNSAの活動に大きく貢献

- 島岡 政基 氏(セコム株式会社 IS研究所)

日本PKIフォーラムにおける活動、IETFにおけるマルチドメインPKIに関するRFCの執筆などを行う。日本のITセキュリティ技術に関してのPKI普及、具体化および啓発活動を行い、国際間でのPKI技術の協調および技術の向上にも大きく貢献

- 原田 季栄 氏(株式会社NTTデータ)

日本発のセキュリティ強化OSとして名前を知られる「TOMOYO Linux」のプロジェクトマネージャーとして、日本の情報セキュリティ技術の向上に大きく貢献

ワーキンググループ (WG) の部 (1件)

◇WGの活動成果が社会に対して広く認知され、セキュリティの向上に貢献

- セキュリティ市場調査WG (WGリーダー：株式会社情報経済研究所 勝見 勉 氏)

2004年度に経済産業省の委託として開始され、以降継続事業として調査を実施することで、不透明であった情報セキュリティ市場の実態把握と将来展望の明確化に大きく貢献

特別賞 (2件)

◇インターネット安全教室を中心とする情報セキュリティ普及啓発活動を活発に実施することにより、広く一般社会のセキュリティ知識の向上に貢献

- 株式会社富山県総合情報センター(代表取締役社長 福岡 隆 氏)
- 特定非営利活動法人情報セキュリティ研究所(代表理事 白井 義美 氏)

共に、経済産業省委託事業インターネット安全教室の共催団体であり、JNSAが目標とする情報セキュリティ社会の実現に貢献

